



# JTの森 鶴岡

## JTの森 鶴岡とは?

「JTの森 鶴岡」は、地域の人々の暮らしや農地・景観を守る砂防林として、効果を高める活動に取り組んでいます。この地を訪れた人々が、森林と親しみ森の役割が理解できる環境保全づくりを目指して、地元の方と協働で植栽や保全・育成等の森林整備に取り組んでいます。



### 活動の概要



- 実施地** 山形県鶴岡市  
下川字龍花崎・七窪、千安京田字龍花山
- 面積** 約36ヘクタール
- 整備テーマ** 人々の暮らしや農地を守る 砂防林を整備
- 主な整備** 伐採、植栽、下草刈り、枝打ち、防風柵設置など
- 活動期間** 15年間  
2009年4月-2014年3月(1期)  
2014年4月-2019年3月(2期)  
2019年4月-2024年3月(3期)  
2024年4月-2028年3月(4期)

## これまでの森林整備の取り組み

### 植栽事業



松林の空白地帯にコナラを植栽

### 保全事業



間伐や森林組合による被害木の伐倒

### 育成事業



植栽した苗木を強風から守るための防風柵の作成

## 「森づくりの日」活動レポート



2024年5月18日

19回目を迎える「森づくりの日」(森林保全活動)には、地元関係者やJT社員及びJT招待の方々、緑の少年団はじめ鶴岡市より招待の一般市民の方、県内の学生など、約200名の方に参加いただきました。主な活動として、松くい虫の説明、松くい虫被害木の伐倒見学、松林の空白地帯に新しい苗(コナラ)を植える植栽を実施しました。

## これからも地域とともに

活動や整備計画には、地元団体や林業関係団体等さまざまな方が実行委員会として携わっています。また、森づくりのボランティア活動には、山形県内だけでなく、東京や近隣エリアからもJTグループ社員有志が結集。さらに地域の方々も加わり、豊かな森に育てるために、大勢が知恵と力を出し合っています。

